

番号	11	県別	広島	事業場所	太田川干潮域の干潟ほか
実施団体等	広島干潟生物研究会			代表者	川端 信之
事業名	ひろしまひがたの生きものふれあい事業				
事業目的	市民を対象に、現地観察会や室内での実験・講義、写真展等を行うことにより、干潟の生物に親しみ、理解しようとする意識を涵養し、身近な自然から地球規模の自然までを視野に入れた自然保護思想を培うとともに、環境リーダーの育成を行う。				
事業概要	<p>①干潟観察会【5回実施】</p> <p>②科学研究相談会への派遣【2回実施】</p> <p>③スタッフ研修会【33回実施】</p> <p>④科学研究指導【23回実施】</p> <p>⑤ジュニア科学研究発表会、写真展の実施</p>				
事業効果	<ul style="list-style-type: none"> ・観察会は、延べ278名が参加し、リピーターも増え、子供たちの情操教育に役立った。 ・中学2年生の研究は、旺文社学芸サイエンスコンクール入賞。また、市や県レベルでも入賞し、生物研究のすそ野が広がっている。 ・写真展は、多種多様な生物が生息・生育していることを多くの市民にアピールできた。 				
活動状況	<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;">   </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;"> 上段：干潟観察会 下段：研究発表会 </div>				

平成27年度